平成27年度

「言語聴覚の日」イベント報告



香川県

香川県言語聴覚士会では、「言語聴覚の日」の取り組みとして平成27年10月12日に「かがわ介護フェア」に参加しました。香川県下の約50団体が参加し、正しい介護方法や介護に関する情報、福祉用具の展示・体験、リハビリテーションについてなど、様々な取り組みが見られるイベントです。参加は今年度で2回目となり、今回は「介護における言語聴覚士の取り組み」が趣旨でしたので、「嚥下障害」と「高次脳機能障害」に関する展示や体験コーナー、相談コーナーを設けました。

嚥下障害ではパルスオキシメーターの測定、聴診器での頚部聴診、VF検査の動画、誤嚥について、高次脳機能障害では、迷路や図形模写などを用意し、注意、記憶、遂行などについて説明しました。質問コーナーでは、在宅で介護をされている方から安全な姿勢や食事形態などの質問や、ご本人から嚥下困難感やムセが出るなど、嚥下に関する相談が主でした。

ほかにも様々な問題や不安を抱えながら生活されている方が多く、取り組むべき課題であると感じました。 今後もこのような活動に参加するほか言語聴覚士の専門性や所属している病院・施設などの情報を提供する場の 整備など、啓発活動に励みたいと思います。

